

日本人間工学会東海支部 2021 年研究大会プログラム

主催：日本人間工学会東海支部

期日：2021 年 10 月 30 日（土）9：30～17：40

大会長：大西 範和（三重県立看護大学）

会場：オンライン（オンラインコミュニケーションツール「Zoom」を使用）

■1 セッション

9:30～10:45 座長：松河剛司（愛知工業大学）

- 1-1 取扱説明書のグラフィック表現の分析
○小島千奈(名古屋市立大学大学院・院生), 横山清子(名古屋市立大学)
- 1-2 生体信号による「好き」と「推し」の相違の評価
○村木由美花(名古屋市立大学大学院・院生), 横山清子(名古屋市立大学)
- 1-3 パワーアシスト装置の操作における心理評価ー 持ち上げ速度を変化させた場合ー
○行方優太(三重大学大学院・院生), 池浦良淳(三重大学大学院), 早川聡一郎(三重大学大学院), 堤成可(三重大学大学院), 澤井秀樹(三重大学大学院)
- 1-4 スマートフォン操作が音声情報の聴き取りに及ぼす影響
○会田知朗(名古屋工業大学大学院・院生), 神田幸治(名古屋工業大学大学院)
- 1-5 オンデマンド授業に関するレーザーポインターの提示効果
○松波真吾(名古屋工業大学大学院・院生), 神田幸治(名古屋工業大学大学院)

■2 セッション

11:00～12:15 座長：加藤尊（朝日大学）

- 2-1 急性の精神的ストレスに対する皮膚血管反応に及ぼす生理・心理的介入の効果 その1ー 騒音曝露時の皮膚血流変動に対するタッチングの影響ー
○中西亜友(三重県立看護大学・学生), 村木結南(三重県立看護大学・学生), 馬淵貴仁(三重県立看護大学・学生), 助田彩乃(三重県立看護大学・学生), 大橋紗奈(三重県立看護大学・学生), 小塚理央(三重県立看護大学・学生), 菅原啓太(三重県立看護大学), 西川真野(三重県立看護大学), 平生祐一郎(三重県立看護大学), 大西範和(三重県立看護大学)
- 2-2 急性の精神的ストレスで生じる皮膚血管反応に及ぼす生理・心理的介入の効果(その2)ー 騒音曝露時の体温・皮膚血流変動に対する暗算負荷の影響ー
○村木結南(三重県立看護大学・学生), 中西亜友(三重県立看護大学・学生), 馬淵貴仁(三重県立看護大学・学生), 助田彩乃(三重県立看護大学・学生), 大橋紗奈(三重県立看護大学・学生), 小塚理央(三重県立看護大学・学生), 菅原啓太(三重県立看護大学), 西川真野(三重県立看護大学), 平生祐一郎(三重県立看護大学), 大西範和(三重県立看護大学)
- 2-3 夜間テレワークにより生じる生体負担と月経周期の影響
○市川陽子(三重県立看護大学), 辻まどか(三重県立看護大学), 大平肇子(三重県立看護大学), 斎藤真(三重県立看護大学)
- 2-4 酸素飽和度計測を用いた長時間運転時のドライバの

着座疲労評価

○位田陸(三重大学大学院・院生), 内山一成(三重大学大学院・院生), 早川聡一郎(三重大学), 池浦良淳(三重大学), 堤成可(三重大学), 山川拓巳((株)タチエス), 吉田優海((株)タチエス)

- 2-5 姿勢計測装置を用いたドライバの腰部姿勢と着座疲労の関係性検証
○内山一成(三重大学大学院・院生), 位田陸(三重大学大学院・院生), 早川聡一郎(三重大学), 池浦良淳(三重大学), 堤成可(三重大学), 山川拓巳((株)タチエス)

■3 セッション

14:50～15:50 座長：吉田智幸（トヨタ自動車(株)）

- 3-1 道具的依存欲求とドライバエージェントの受容性評価の検討
○藤掛和広(中京大学), 田中貴紘(名古屋大学), 吉原佑器(名古屋大学), Nihan KARATAS(名古屋大学), 金森等(名古屋大学)
- 3-2 遠隔操作車両の操作性向上のためのカメラ映像配置の検討
○田村拓大(三重大学大学院・院生), 早川聡一郎(三重大学大学院), 堤成可(三重大学大学院), 池浦良淳(三重大学大学院)
- 3-3 自動運転 PMV における権限委譲時の車両操作系に関する評価
○井上文智(名城大学大学院), 相馬 仁(名城大学), 豊岡大河(名城大学), 中村健吾(名城大学)
- 3-4 運転支援システムでの情報提示のためのピクセルアイコンを用いたドライバ視認性評価
○土居雅歩(三重大学大学院・院生), 早川聡一郎(三重大学大学院), 堤成可(三重大学大学院), 池浦良淳(三重大学大学院)

■4 セッション

16:00～17:15 座長：庄司直人（朝日大学）

- 4-1 剥離強度試験を用いた気管チューブの固定法の検討
○伊藤ねね(三重県立看護大学・学生), 市川陽子(三重県立看護大学), 岡根利津(三重県立看護大学大学院), 長谷川智之(三重県立看護大学), 斎藤真(三重県立看護大学)
- 4-2 人工呼吸器装着場面における新人レベル看護師の観察の意図ー インタビューの計量テキスト分析による検討ー
○眞柄花帆(三重県立看護大学), 岡根利津(三重県立看護大学), 長谷川智之(三重県立看護大学), 斎藤真(三重県立看護大学)
- 4-3 外観姿勢から骨盤固有角の大きさを判別できるか？ー 簡易分類ツールの信頼性と妥当性の検証ー
○山田翔太(名古屋市立大学), 榎原毅(名古屋市立大

学), 上原徹(名古屋市立大学医学部附属西部医療センター), 稲田充(名古屋市立大学医学部附属西部医療センター), 上島通浩(名古屋市立大学)

4-4 VSLAM 技術を用いた視覚障害者用情報提示システムの開発

○鈴木誠一(成蹊大学), 坂本草太郎(成蹊大学), 菅原一輝(成蹊大学), 加藤茂(成蹊大学)

4-5 手術室における上肢神経障害予防のための固定具の評価

○越知千景(愛知医科大学病院), 竹内知子(愛知医科大学病院), 馬場美伽(愛知医科大学病院), 田中千晶(愛知医科大学病院), 小川路香(愛知医科大学病院)

13:10~14:40 特別講演

「認知障害と自動車の運転」

講師: 渡邊修先生 (東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座教授、東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科診療部長)

17:25~17:40 研究奨励賞授与式

【お問い合わせ】

三重県立看護大学 長谷川智之

〒514-0116 三重県津市夢が丘1丁目1番地1

E-mail : jes-tokai@ergonomics.jp

【日本人間工学会東海支部ホームページ】

<https://www.ergonomics.jp/local-branch/tokai/>

特別講演: 「認知障害と自動車の運転」

自動車運転は、社会の中で生き生きと生活していくためには、大切な活動の一つです。病気や事故の後に障害が生じたとしても、可能であれば、運転の再開を支援したいと考えています。しかし、交通社会に踏み入れる活動だからこそ、社会的責任を負うことも事実です。そのためには、ご家族の承認を得ながら、運転能力を十分に調べる必要があります。運転に必要な、最低限の3つの機能、すなわち、認知機能、運動機能、視覚機能が保たれ、全身状態が安定していることの確認が大切です。本講演では、運転再開への道筋についてお話をさせていただきます。